



軽キャンピングカーで牽けるトレーラーの エアロパーツと小型ボートの一体的開発

平成24年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

軽キャンピングカー（軽自動車等）で牽けるトレーラーのエアロパーツと小型ボートの一体的開発を行った。

今までのボートトレーラーのイメージは、鉄骨にタイヤがついていることが多かったが、スポーティ且つボートとの一体感を持たせた今までにないスタイルのエアロパーツの開発に取り組んだ。また、小型ボート（長さ3m未満、エンジン出力1.5kW 未満）は、船舶検査の免除や小型船舶操縦士の資格がなくても乗ることができるため、デザインや操作性、安全性を重視して、規格に応じた開発を行った。

このボートトレーラーは、他の普通車トレーラーにもデザイン、パーツを利用できることから、顧客のみならずトレーラーメーカーにも需要が期待できる。

現在、船底形状の調整や各パーツ位置の配置を見直し、型の調整を行っており、近くフィッシングショー、キャンピングカーショー等イベントでの展示や、インターネットで航行シーン動画を公開予定である。



NX3DCAD による、ボートの設計



ボート（ウレタンのマスター型）の機械成型



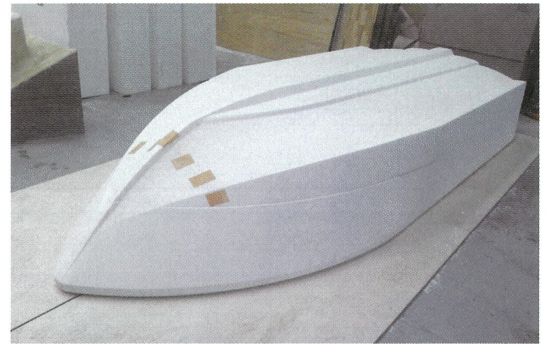
技術開発や課題解決への取り組み

小型ボートは、NX3Dcad の技術指導を受け図面を完成させ、コンピューターによるウレタン成型、型作りに取組んだ。製品型に離型剤を塗り込み、表面コートを塗装、ファイバーマットを貼り込み外すと試作品が完成した。

一方、トレーラーエアロパーツは、トレーラー現車を基本に現物合わせで型を作った。その製品型に離型剤を塗り込み 表面コートを塗装、ファイバーマットを5回貼り込み外すと試作品が完成した。技術課題としては パテでの面出し作業に時間がかかるので、NX3dcad のマスターが急務である。しかし手作業での R に合わせたパット（サンドペーパー用の当て木）を作ったり工夫し、手作業ならではの技術取得が出来た。



マスター型の手作業成型（サンドペーパー掛け）



ボートのウレタンマスター型

事業者 有限会社 バンショップミカミ

代表者 代表取締役 見上 喜美雄

設立年月 平成11年5月

所在地等 〒899-4103
曾於市財部町下財部5461-4
TEL: 0986-72-3428
FAX: 0986-72-3671
E-mail: info@vs-mikami.com
http://vs-mikami.com/

事業区分 ものづくり技術

資本金額 300万円

従業員数 7人

業 種 輸送用機械器具製造業

有限会社 バンショップミカミ の

生魂

代表取締役
見上 喜美雄



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

ボートフィッシング最大の魅力は自分自身が船長となり、ターゲットの魚を釣り上げる達成感にあるが、購入費用、停泊料、免許など解決すべき課題も多い。そこでキャンピングカー所有者に釣りマニアが多いことに着目し、当社製造販売の軽キャンピングカーとトレーラーのエアロパーツ並びに小型船舶の免許が要らない、強化プラスチック（FRP）小型ボートの開発を行うことで、マイボートによるフィッシングの楽しみを提供することを目的とする。

今後の取り組みは？

強化プラスチック（FRP）小型ボートは、現在所有している車でも牽けるので顧客にとって購入意欲がわきやすく販売に期待が持てる。

年内走行テスト改良や市場調査を行った上で価格等を決定し、できるだけ早いうちにイベント、メディア取材による広報活動、生産及び販売を行う予定にしている。

また、販売状況により実車とボートを用いた使い方の初心者向け講習会等も開催し、積極的に販路を拡大していきたい。